

## Made in Japan の履き心地とデザイン性を追及するタビオ 「靴下屋 アトレ秋葉原店」11月19日(金)オープン

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタビオ株式会社(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、アトレ秋葉原 1(千代田区外神田1丁目17番6号)3Fに、「靴下屋 アトレ秋葉原店」を、2010年11月19日(金)オープンします。

タビオの靴下は、繊細な履き心地をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちによって、ひとつひとつ丁寧に編まれています。その履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリ、ロンドンでも高い評価を得ています。パリコレクションなど世界的なコレクションでも“Made in Japan”の靴下が著名ファッションデザイナーたちに起用された例に見られるように、昨今のファッション業界において、レッグファッションは非常に重要視されてきており、中でも“Made in Japan”の靴下が注目されています。

5路線の入り交じるターミナル駅、秋葉原に「寄り道 “CROSS TERMINAL”～新・秋葉原エリアのクッションゲート～」というコンセプトで新しく生まれるアトレ秋葉原。そのアトレ秋葉原に新しくオープンする「靴下屋 アトレ秋葉原店」は、あらゆる世代のお客様のオフィスシーンやプライベートシーンで活躍する靴下やレッグウォーマー、タイツ、レギンス、トレンカなどバラエティに富んだ様々なレッグウェアを展開します。また、昨今、人気が高まっている五本指靴下や累計出荷枚数10万足を突破したランニング専用ソックス「TABIO SPORTS レーシングラン」シリーズなど、機能性の高い靴下も数多く取り揃え、さらに、国内外の観光客に向けては、日本を象徴する富士山をポップにデザインした「富士山柄」と、「AKIBA」の文字がさりげなくトッピングされたキュートな「ドーナツ柄」の2タイプのプリントソックスを、「靴下屋 アトレ秋葉原店」限定商品として用意します。

「靴下屋 アトレ秋葉原店」は、あらゆるニーズを満たすレッグウェアの専門店として、シーンに応じた Made in Japan の高品質な商品を幅広く取り揃え、個々のお客様にあわせたコーディネートアドバイスをを行うなど、レッグウェアに関することであればワンストップでどのようなニーズにもお応えできる店舗を目指します。



## 【店舗概要】

- 店舗名 : 靴下屋 アトレ秋葉原店  
(クツシタヤ アトリアキハバラテン)
- オープン日 : 2010年11月19日(金) 10:00
- 所在地 : 千代田区外神田1丁目17番6号  
アトレ秋葉原13階
- TEL : 03-5289-3850
- 営業時間 : 10:00~21:00
- 店舗面積 : 47.2 m<sup>2</sup> (14.3 坪)



靴下屋 アトレ秋葉原店限定 プリントソックス  
左:富士山柄、右:ドーナツ柄  
(22~24 cm 税込み 1575 円)

## ■タビオ株式会社

タビオ株式会社は 1968 年創業し、42 年の年月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。そんな繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んできた日本の職人たちが低速の機械でひとつひとつ丁寧に編み立てていきます。

現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」「マイティソクサー」の靴下専門店ブランドを日本全国に 269 店舗(10 月末現在)展開し、「Tabio」という店舗をロンドンに 8 店舗展開、2009 年 6 月 18 日にはパリ 1 号店をオープンしました。

Made in Japan の履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリ・ロンドンでも高い評価を得ています。

## ■ 会社概要

- 社名 : タビオ株式会社 (大証第二部 証券コード : 2668)
- 代表取締役社長 : 越智 勝寛
- 創業 : 1968 年 3 月 (設立 1977 年 3 月)
- 本社 : 〒556-0011 大阪市浪速区難波中 2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F
- 東京支店 : 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 2-9 第 1 カスヤビル 5F
- 事業内容 : 靴下の企画・製造・卸・小売  
直営店 靴下屋・タビオ オム・ショセット・マイティソクサーの展開  
フランチャイズ・チェーン 靴下屋・マイティソクサーの展開
- ホームページ : <http://www.tabio.com/jp/>